


整理番号	HT29307	分野	工学・その他	キーワード	海洋エネルギー
------	---------	----	--------	-------	---------

研究機関名	佐賀大学				
プログラム名	海からエネルギーを取り出そう。海洋エネルギーで作る未来!				
先生(代表者)	有馬博史(ありまひろふみ) 海洋エネルギー研究センター・准教授				
自己紹介	1999年から佐賀大学で勤務。以来18年間、海洋温度差発電に関するアンモニアの沸騰特性や熱交換器に関する研究を行っています。海洋エネルギーの世界的な普及を信じて日々研究に励んでいます。鹿児島出身。				
開催日時・募集対象	平成29年7月15日(土)	受講対象者	高校生	募集人数	30名
集合場所・時間	佐賀大学海洋エネルギー研究センター伊万里サテライト 玄関ホール		(集合時間)	9:30	
開催会場	佐賀大学海洋エネルギー研究センター伊万里サテライト 住所: 〒849-4256 佐賀県伊万里市山代町久原字平尾 1-48 アクセスマップ URL: <a href="http://www.ioes.saga-u.ac.jp/jp/access#s_02">http://www.ioes.saga-u.ac.jp/jp/access#s_02</a>				
内 容					
<p>海には、まだ使われていない沢山のエネルギーが眠っています。海からエネルギーを取り出すことで、石油に代わるクリーンなエネルギーを作ることができます。では、どのようにしてエネルギーを取り出すのでしょうか。このプログラムでは講義や実験を通じて海洋エネルギーについて学習します。</p> <p>午前中のプログラムは、「熱交換器」「海洋温度差発電」「波力発電」について海洋エネルギーに関する講義を行います。この機会に大学の講義を体験してください。また、実験施設の見学も行います。</p> <p>午後は実験の時間です。班に分かれて①～③実験の内一つを行います。大学の実験の雰囲気にも触れてください。</p> <p>実験①「海洋熱エネルギーを取り出す」---熱交換器を使った実験を行う。</p> <p>実験②「海洋熱エネルギーで発電を行う」---海洋温度差発電プラントの模型で発電を行う。</p> <p>実験③「波の力で発電を行う」---波力発電装置の模型で発電を行う。</p>					
スケジュール				持 ち 物	
9:30~10:00	受付 (集合場所: 佐賀大学海洋エネルギー研究センター伊万里サテライト [現地集合])			筆記用具	
10:00~10:20	開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)			特 記 事 項	
10:20~10:45	講義①「海洋温度差発電(講師:池上康之)」 (終了後10分休憩)			実験は実験室で行いますので、汚れてもよい服装で来てください。また、靴は運動靴が良いです。クロッグなどのスリッパは危険ですので不可です。	
10:55~11:20	講義②「熱交換器(講師:有馬博史)」				
11:20~11:45	講義③「波力発電(講師:永田修一)」				
11:45~12:30	昼食・休憩 (伊万里サテライト内)				
12:30~13:30	施設見学				

13:40～13:50	休憩・移動	
13:50～14:50	実験①～③（3班に分かれて同時進行で行う）	
14:50～15:00	休憩・移動	
15:00～15:20	ディスカッション（実施者と受講生との交流）	
15:20～16:00	修了式（アンケートの記入、未来博士号の授与）	
16:00	解散（現地解散）	

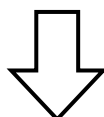
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	佐賀大学海洋エネルギー研究センター 有馬博史
住所：	849-4256 佐賀県伊万里市山代町久原字平尾 1-48
TEL 番号：	0955-20-2190
FAX 番号：	0955-20-2191
E-mail：	<a href="mailto:arima@ioes.saga-u.ac.jp">arima@ioes.saga-u.ac.jp</a>
申込締切日：	平成29年 6月30日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
有馬博史	H27-29	基盤研究(C)	15K00637	OTECの複合利用に適した熱交換器の研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。